

広島市似島臨海少年自然の家指定管理者の業務実施状況（平成 28 年度）の概要・評価

1 施設名及び指定管理者等

(1) 施設名及び所在地	広島市似島臨海少年自然の家（広島市南区似島町字東大谷 1 8 2 番地）
(2) 指定管理者等 （公募により選定）	(1) 名称及び所在地 公益財団法人広島市文化財団 （広島市中区加古町 4 番 1 7 号） (2) 指定期間 平成 2 6 年 4 月 1 日～平成 3 0 年 3 月 3 1 日 (3) 指定管理料の限度額（4 年間分） 5 億 3, 8 7 9 万 2 千円

2 実地調査の実施状況

区 分	内 容
実施年月日	平成 2 9 年 3 月 2 4 日（金）
実施内容	業務実施状況の確認、職員へのヒアリングを行った。

3 業務の実施状況

平成 2 8 年度の状況		市の評価
(1) 管理業務の実施状況		
ア 市民の平等利用の確保策の実施状況 (ア) 広島市少年自然の家条例等関係法令を遵守し、理由もなく市民の施設利用を拒んだり、不当な取扱いをしたりしないよう、研修等により、職員への周知徹底を図り、市民の誰もが平等に利用できるように対応している。 (イ) 施設の利用案内等の情報をホームページ等により提供している。		○
イ 事業の実施状況 次の事業を実施している。 (ア) 海の日オープンデー (イ) こども平和キャンプ (ウ) 家族プールカヌー体験デー（春・秋） (エ) アトピックチャイルドキャンプ (オ) 家族グルメキャンプ in 似島 等		○
ウ 維持管理業務等の実施状況 (ア) 次の業務を実施している。 a 似島臨海少年自然の家の使用の許可に関すること。 b 似島臨海少年自然の家の施設及び附属設備の維持管理に関すること。 c その他教育委員会が定める業務 (イ) 特記事項 a 食中毒多発時期には、施設内に注意喚起のチラシを掲示するとともに、利用者に対しても、口頭で注意を行っている。 b プールの安全対策について、マニュアルを策定するとともに、委託業者に繰り返し指導し、事故防止に努めている。		○

平成28年度の状況				市の評価
(2) 指定管理料等の収支状況				○
ア 平成28年度の状況				
区分	計画 (ア)	実績 (イ)	差引 (イ)-(ア)	
収入 (a)	1億2,511万8千円	1億3,506万5千円	994万7千円	
指定管理料	1億2,511万8千円	1億2,511万8千円	0千円	
その他	0千円 雑収入(0千円) 前年度繰越金(0千円)	994万7千円 雑収入(4万7千円) 前年度繰越金(990万円)	994万7千円 雑収入(4万7千円) 前年度繰越金(990万円)	
支出 (b)	1億2,511万8千円 管理運営費等(1億2,511万8千円)	1億3,466万5千円 管理運営費等(1億3,466万5千円)	954万7千円 管理運営費等(954万7千円)	
差引	0千円	40万円	40万円	
(a)-(b)	次年度繰越金(0千円)	次年度繰越金(40万円)	次年度繰越金(40万円)	
イ 特記事項				
修繕等により計画より支出が増えたため指定管理料だけでは支出を賄えなかったが、これについては前年度繰越金により対応しており、運営に支障は生じていない。				
(3) その他				
ア 利用者ニーズの把握及びそれを踏まえた管理運営の実施状況（指定管理者によるアンケートの実施等） 主催事業においてアンケートを実施するとともに、「利用者の声」投書箱を設置し、利用者ニーズを踏まえた事業・管理運営ができるように努めている。				○
イ 個人情報保護への対応状況 個人情報保護規程、個人情報保護方針及び個人情報に関する運用マニュアルを作成し、職員に周知徹底することにより適切に対応している。				○
ウ 情報公開の実施状況 情報公開規程及び情報公開実施要領を作成し、職員に周知徹底することにより適切に対応している。				○
エ 緊急事態、不法行為等への対応状況（防災、防犯などの安全対策を含む。） 自衛消防隊を組織するほか、危機管理マニュアルを作成し、職員に周知徹底することにより、利用者の安全対策や緊急事態への適切な対応を行っている。 具体的には、 (ア) 消防訓練、ヘリコプターによる患者搬送などの訓練及び水難訓練を実施している。 (イ) 野外炊飯時には除菌のため、食器等にアルコールスプレーを行っている。また、食中毒警報が発令された際には、施設内にチラシを掲示するとともに、利用者に対しても注意を呼びかけている。				○
オ 苦情・要望への対応状況 利用者の声に関する処理要綱を作成し、職員に周知徹底することにより適切に対応している。				○
カ 配置人員及び職員研修の実施状況等 (ア) 配置人員（4月1日現在） 11人 (イ) 職員研修の実施状況 a エレベーター救出訓練や水難訓練・普通救命講習の実施、チーフ会や職員全体ミーティング（毎月）の実施、3施設所長会の実施等 b 毎日の朝礼時における所長等による接遇など管理運営全般についての指導の実施 (ウ) 労働基準法等の遵守状況 雇用契約、賃金計算、労働時間管理について適正に実施しており、また、最低賃金額を遵守している。				○

平成28年度の状況		市の評価
キ	自己評価の実施状況 主催事業参加者及び利用団体代表者にアンケートを実施し、評価を行っている。	○
業務の実施状況の評価		A

4 施設の利用状況

平成28年度の状況				市の評価	特記事項
ア 利用者数等				A	
目標利用者数 (ア)	利用者数実績 (イ)	差引 (イ) - (ア)	達成率 (イ) / (ア)		
4万7,300人	4万7,669人	369人	100.8%		
※ 前年度実績 4万8,355人 (増減率△1.4%) イ 利用促進策等の実施状況 (ア) 広報等の充実(チラシの配布、関係団体への働きかけ等) (イ) 全国の旅行代理店に平和学習資料を送付し、修学旅行での利用促進を図った。					

5 利用者の満足度

アンケート調査の実施結果等	市の評価	特記事項
市と指定管理者が共同で実施したアンケートの結果(標本数3,284件)では、サービス内容などの満足度について、満足が96.9%、不満が0.6%であった。	A	

6 評価

区分	市の評価	特記事項
評価(5段階評価)	5	海の日オープンデーや家族プールカヌー体験デーといった、海水プール等の施設の特徴を生かしたイベントや、新規事業である家族グルメキャンプを実施した結果、目標利用者数を上回っている。 また、各イベントにおいて、市と指定管理者が共同で実施したアンケートによる市民の満足度も非常に高く、今後も引き続き適切な管理運営を行うよう指示した。
業務の実施状況	A	
施設の利用状況	A	
利用者の満足度	A	